

# Ver.10.97.2 の新機能

Ver.10.97.2 の新機能と注意事項について以下にお知らせします。詳細については以下のリンクまたはインストールメディアに掲載している“What's New”(英語版)および、“Resolved Issue”(英語版)のドキュメントをご参照ください。

What's New: <https://docs.iconics.com/V10.97.2/Release-Docs/ICONICS-Suite-Whats-New-10972.pdf> (英語版)

Resolved Issues: <https://docs.iconics.com/V10.97.2/Release-Docs/ICONICS-Suite-Resolved-Issues-10972.pdf>  
(英語版)

## <新機能>

Hyper Alarm Logger:

- データエクスプローラ対応
- クエリインターフェースを使用した、テーブルとデータセットコントロールに対応

Hyper Historian:

- Azure Event Hub を経由した、クラウドに存在する Kafka へのデータ出力に対応
- MergeWorX プラグインを使用した、MELSEC Q 及び iQ-R 高速データロガーユニットからのデータ取り込みに対応

三菱電機 FA ツール:

- Asset Builder—MELSOFT GX Works3 プロジェクトから GENESIS64 を自動設定する機能に対応
- GENESIS64 Converter-GOT—MELSOFT GT Designer3 プロジェクトを GENESIS64 に変換する機能に対応

セキュアインストールの簡易化

ドイツ語対応

HTML5 と MobileHMI の機能改善 - HTML5 と WPF のプラットフォーム間の機能ギャップを解消

セキュリティの改善 - ICONICS Suite のセキュリティ全般を強化

IoTWorX のプロキシ対応

CFSWorX が Microsoft Teams メッセージ機能に対応

コントロールに関するその他の機能強化:

- Data Diagram
- Fault Viewer
- Table Control
- TrendWorX64 Viewer

ReportWorX64 の Energy AnalytiX サンプルレポートを追加

設定値コマンドを使用した localsim やその他ローカル値への書き込みに対応

## <注意事項>

Ver.10.97.2 では下記の動作変更がされています。操作手順などに変更が生じる可能性があるため、内容をご確認をお願いします。なお、以下に記載の各項目の詳細については、説明の最後に記載してある参照 ID を用いて、“What's New”(英語版)を検索ください。

- SQL Server 証明書が自己署名の場合、接続文字列に "trustservercertificate=true "を指定しないと、接続に失敗するようになりました。（参照 ID 87517）
- IoTWorX の動作環境が Azure IoT Edge Runtime バージョン 1.2 になりました。（参照 ID 88006）
- IoTWorX コンテナのベース OS は、セキュリティ強化のため Alpine Linux 3.14 に変更されました。このため、EFLOW 上の IoTWorX コンテナは、追加手順を踏まないと IoT Edge に接続することができなくなります。（参照 ID 90526）
- Platform Services 設定の「制限なしのサーバ」タブが削除されました。マシン名または IP アドレスを使用して接続するリモートサーバーモジュールを信頼することができなくなりました。（参照 ID 87138）
- GenEvent に書き込むには、ユーザーにセキュリティ権限が必要になりました。（参照 ID 87138, 87783）
- GenEvent のソースフィールドとメッセージフィールドが一部変更されました。（参照 ID 87138, 87783）
- ICONICS OData Connector Point Manager (FwxODataService) サービスは、セキュリティ上の理由からデフォルトで無効化されるようになりました。（参照 ID 89251）
- OPC Direct および OPC Over DCOM チャンネルは、マイクロソフト社の DCOM の脆弱性対応に伴う機能削減により、"廃止"と表示されるようになりました。これらのチャンネルは、Workbench のプラットフォームサービス > FrameWorX > サーバ設定 > GenBroker64 設定で設定します。（参照 ID 88836）
- UA Configuration Tool は削除されました。（参照 ID 90190）